

2020-2021 CAMPUS Asia Program 派遣留学生募集

キャンパス・アジアプログラムは、世界的健康課題である生活習慣病、老化関連疾患の予防・医療の推進に貢献する世界的な医学研究グローバルリーダーを育成することを目的に中国・韓国のトップ校とコンソーシアムを組み、短期・中期の研究交流留学および博士課程でのダブル・ディグリーを目指すプログラムを実施しています。

留学先（協定校）

北京大学（中国・北京）

1898年創立の中国で最初の国立総合大学。



延世大学校（韓国・ソウル）

1885年創立の韓国内でも最も伝統ある名門私立大学。



天津中医薬大学（中国・天津）

1958年創立の中国最高の中医薬高等教育機関のひとつ。



他にも清華大学（中国・北京）、上海交通大学（中国・上海）と協定を結んでいます

大学によって留学可能な時期や受入教室の分野が異なります。留学をご検討されている方は、お気軽にキャンパス・アジア事務局までお問い合わせください。

募集要項

※募集要項等の詳細はキャンパス・アジアHPに掲載しています

- 【派遣期間】 2020年4月1日～2021年3月31日まで
上記期間内で短期、中期、長期留学ができます
①短期（3週間～1ヶ月）、②中期（3～6ヶ月前後）、③長期（1年以上）
- 【対象】 出願時に医学部3年次以上、大学院医学系研究科修士課程及び博士課程に在籍する正規生
- 【費用】 航空券・宿舎については本事業にて負担します
※海外旅行保険、OSSMA、滞在費などは自己負担
- 【奨学金】 日本学生支援機構（JASSO） ※申請はキャンパス・アジア事務局にお問い合わせください
- 【出願締め切り】 留学開始日より4ヶ月前に申請書を提出

CAMPUS Asia HP

お問合せ先 大阪大学CAMPUS Asia 事務局

（大学院医学系研究科 公衆衛生学教室 / 基礎研究棟9F 21世紀適塾オフィスC）

TEL: 06-6879-3914 EMAIL: campus_asia@pbhel.med.osaka-u.ac.jp

